

社会科の取り組み

★1年★

1年生では、「楽しく学ぶ・考える」を大切にして授業に取り組んでいます。授業の導入では、子どもたちが興味を持てるような身近な話題や写真、映像などを活用し、自然と「知りたい」「やってみたい」と思えるような雰囲気づくりを大切にしています。

学習活動では、まず一人で考える時間を大切に、その後ペアやグループで話し合う中で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるよう工夫しています。

授業の最後には、学んだことを振り返る時間を設け、「今日わかったこと」「がんばったこと」などを自分の言葉でまとめることで、学びを実感できるようにしています。毎回の授業が子どもたちの成長につながり、自信つけてレベルアップしてほしいと思います。

★2年★

2年生では、授業の導入に全員が参加しやすい認知トレーニングをおこない、みんなで考える雰囲気づくりを意識しています。一斉授業の中でも子どもたちの知識や気付き、発言をもとに授業が展開されていくので、同じ学習内容でもクラスによって深まるところが違ってくるといった面白さがあります。演習問題では、わからない問題に関しては、隣の人と教え合いをおこない、「教科書何ページを見たら?」とか「さっきあの場面で説明してたところやん」などの会話を交わしながら、わからない課題を解決していく姿があります。社会科は生徒たちの気付きによって、さらに知識が深まる場面がたくさんあります。まだペアになって発言を意見を交わすことに躊躇する場面もありますが、毎時間の授業の中で成功体験を積むことで自信を深めてほしいと思います。

★3年★

3年生では、毎回、「授業前にペアで前時の復習をするペア活動」「振り返りの班活動」をしています。ペア活動では、ノートを参考に前時の内容の読み合いをする人たちや、問題形式にして答えてもらうなどペア内の工夫が見られるようになってきました。社会が苦手な人には、わかりやすいヒントを出してあげる姿も見られるなど、お互いのコミュニケーションの良い場面となっています。振り返り活動では、授業内容や教科書の本文から探し出し、教え合いながら問題に取り組み、代表者が答えを黒板に書きに来ます。全問クリアした時に、班やクラスの達成感が生まれます。

また、定期テスト前には、「世の中の出来事問題」として、終学活で発表した新聞を再利用し、世の中の出来事を班単位で振り返ります。授業内で仲間と関わることでちょっと難しい課題も克服していく姿が見られます。仲間と共に、みんなでレベルアップ!